

～工事保険・企業火災保険のお客さま向け～

業界初「気象情報アラートサービス」の開始について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）ならびに株式会社ウェザーニューズ（社長：草開 千仁）は、6月から、工事保険（建築オールイン、土木オールイン）と企業火災保険（プロパティ・マスター）をご契約のお客さまを対象に、損保業界初となる「気象情報アラートサービス」を開始します。

本サービスは、お客さまが専用サイト上で任意に設定した地点において、気象予報が「注意」「警戒」の基準値（※）を超えた場合にアラートメールを配信するものです。水災・風災による被害を防止するための事前対策のほか、保険では補償されない機会損失リスク等の軽減にも活用いただけます。

近年、台風や大雨、突然発生する局地的な雷雨（いわゆるゲリラ雷雨）による被害が全国的に発生しており、こうした気象リスクは企業の経営に大きな影響を与えています。両社は、気象情報の提供を通じて自然災害による被害の防止・軽減に寄与し、企業のお客さまの事業活動を支援していきます。

※降水量、風速別にお客さまが任意に設定するもの。

1. 「気象情報アラートサービス」の特長

（1）最大5地点のピンポイント気象情報・予報を表示

ユーザー登録いただいたお客さまは、任意に設定した地点（最大5地点、ピンポイント設定可）の気象情報・予報を専用サイト上で随時確認することができます。予報表示は、12時間先、3日先、10日先の3つから選択可能です。

（2）高精度な予報に基づくアラートメールを配信

地点ごとの予想降水量・予想風速が、お客さまがあらかじめ設定した基準値（「注意」レベル・「警戒」レベルの2段階、地点ごとの設定可）を超えた場合に、お客さまが指定するアドレス宛に注意喚起を促すメールを配信します。また、受信する日時や時間帯も指定いただけます。

2. サービスの概要

（1）名称：「気象情報アラートサービス」

（2）対象契約：2015年6月1日以降を始期日とする、次のいずれかの保険をご契約のお客さま

- ①建築オールイン（包括契約方式建設工事保険）
- ②土木オールイン（包括契約方式土木工事保険）
- ③プロパティ・マスター（企業財産包括保険）

（3）開始時期：2015年6月1日

（4）登録方法：ウェザーニューズ社の専用サイトから登録いただけます。なお、登録には専用のIDとパスワードが必要です。

3. 活用例

- 建築・工事現場での作業（例：塗装作業など）可否の判断、資材等の落下事故防止のための準備
- 商業施設等での傘たて・床掃除の準備、野外イベント来場者の安全確保のための対策
- 広範囲の警報・注意報によって事業所が受ける影響度合いの確認
- 屋外への商品陳列や店舗での来店客数の予測 など

4. 今後の展開

本サービスは、雨（降水量）・風（風速）のリスクを対象としていますが、今後、対象となるリスクや保険商品の拡大、MS&ADインシュアランスグループでの共同利用も検討していきます。

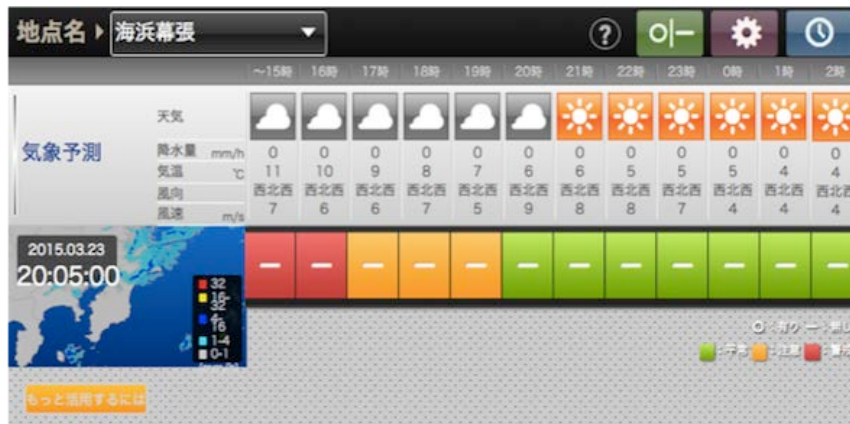
以上

添付別紙：専用サイトとアラートメールの画面イメージ

専用サイトとアラートメールのイメージ

1. 専用サイトのイメージ

(当日：12時間先まで表示)



(短期：3日先まで表示)



(中期：10日間先まで表示)



2. アラートメールのイメージ

件名：気象情報アラートサービス

地点名：〇〇〇

気象リスク変化：【雨】平常=>注意

3時間以内に、設定した基準値を超える予想です。
ご注意ください。詳しくはお客様専用サイトで確認ください。

URL [サービスサイトトップ]

情報提供元：

三井住友海上火災保険

powered by ウェザーニューズ